

2018年5月12日
株式会社日本レースプロモーション

シリーズ第4戦 富士大会の解説が脇阪寿一氏に決定

来る7月7日(土)8日(日)に富士スピードウェイで開催される2018年全日本スーパーフォーミュラ選手権 第4戦 富士大会の生中継(及び場内)実況解説が、現在スーパーGTのチーム ルマン監督として活躍する、脇阪寿一氏に決まった。

脇阪氏は1997年から2004年までの8年間、今のスーパーフォーミュラの前身であるフォーミュラ・ニッポンで活躍。今回の解説を務める富士大会では、優勝2回を含む5回の表彰台を獲得するなど、富士スピードウェイを得意とした。

現在は監督業とともに、TOYOTA GAZOO Racing アンバサダーの立場で市販車へのフィードバックを通じて、モータースポーツの素晴らしさを広く社会に広める活動を行っている。

トップアスリートとして、そして車の魅力を伝える語り部として、スーパーフォーミュラの新たな魅力を来場したファン、並びに視聴者へ届けてくれるだろう。



脇阪寿一氏 プロフィール

1996年全日本F3選手権シリーズチャンピオン
1997年～2004年フォーミュラ・ニッポン参戦(優勝5回)
2002年・2006年・2009年スーパーGT500チャンピオン
TOYOTA GAZOO Racingにおいてニュルブルクリンク24時間レースにも参戦、2010年・2012年・2013年にはクラス優勝
2016年からはLEXUS TEAM LEMANS WAKO'S(GT500)監督、TOYOTA GAZOO Racing アンバサダーに就任

写真提供：三橋仁明 / N-RAK PHOTO AGENCY

【脇阪寿一氏】

「このたび、第4戦富士大会の解説のオファーを頂き、お受けすることになりました。ご存知の通り、現在のスーパーフォーミュラは1秒の間に全車がひしめき合う、とてつもないレースです。ここに参戦している選手たちは、ほんのわずかなミスさえ許されない環境の中で、物凄くハイレベルな戦いをしています。そんな彼らの努力や苦悩、そして涙を身近に見てきた立場から、このスーパーフォーミュラの魅力を僕なりの言葉で、一人でも多くのファンや視聴者に届けられたら幸せです」